

ダブルクレンザック継手の調整体験

* 調整体験は下記の内容を予定していますが、一部変更となる可能性があります。



- ① 現在の動く範囲を確認します
- ② 前側(つま先側)のナットをスパナで少し緩め、
ロッド棒を抜いて動く範囲を確認します
- ③ 後側(踵側)のナットをスパナで少し緩め、
ロッド棒を抜いて動く範囲を確認します
- ④ 後側のみロッド棒を調整し、底屈 0°(床面と支柱が90°)制限にして
ナットを締めます(基本的な設定)
- ⑤ 再度後ろ側のロッド棒を外し、その状態で履いて通常歩行し、
立脚で膝過伸展と膝折れ・遊脚で足部下垂の動きを確認します
- ⑥ 再度④の設定を行い、通常歩行をして、
過伸展と膝折れ・足部下垂の動きを確認します
- ⑦ 前側のロッド棒を背屈 10°で制限・調整し、動く範囲を確認後、
通常歩行をして・過伸展と膝折れ・足部下垂の動きを確認します